

小論文検定 2017 年第 2 回検定（前期・後期）の課題

スタンダードコース

4 級 / 5 級 / 6 級

制限字数=800字 時間=60分

文章は常体で書くこと。

■課題■ 「フリーマーケットアプリの不正出品」について

近年、インターネットを利用して物やサービスを購入する人が増えている。アマゾンなどオンラインショップのほか、フリーマーケットサイトでの個人間の売買も急拡大している。

その一つメルカリは、スマートフォンのアプリを利用して誰でも簡単に売買できるサービスだ。2013年に始まった同サービスは、自由に値段がつけられ、売買成立時に販売手数料が徴収されるだけで出品料は不要、お金のやりとりはメルカリが代行するなどの理由から、人気を集め急拡大してきた。しかし、17年4月以降、現金や現金をチャージしたICカード、換金性の高い旅行券やパチンコの特殊景品などの出品が問題となってきた。さらに、卒業アルバムや領収書など犯罪につながるおそれのあるものが出品されているほか、9月にはウイルスを販売したとする中学生を警察が児童相談所に通告する事態も起きている。

こうした不正出品が起きやすい原因の一つが、メルカリの「手軽さ」にあると指摘されている。入会の垣根が低く、手続きが簡単である点が、逆にさまざまな物の出品を容易にしている。その問題を解決する方法として、たとえば、入会に当たって身分証明書に基づく審査を必要とする、出品物を厳しくチェックしたうえで出品可能とするといった規制の方法が一例として考えられる。だが、手軽さが商取引を活発化して利用者の利便性を高めていることも事実である。

こうしたサイトに対して規制を強めるべきか、あるいは現状通りとすべきか。どちらかの立場を選び、その理由を具体的に挙げながら800字以内で述べよ。

マスターコース

1 級 / 2 級 / 3 級

制限字数=1200字 時間=90分

文章は常体で書くこと。

■課題■ 「高齢者の雇用活用」について

進む日本の高齢社会。総務省の統計では2017年9月15日現在、日本の総人口は1億2671万人で前年から21万人減少したのに対して、65歳以上の高齢者の数は3514万人で57万人増加。高齢者の総人口に占める割合は27.7%で、世界の主要国と比較すると最高である。

そうした中、働く高齢者が増えている。16年の高齢者の就業者数は13年連続で前年に比べ増加し、770万人と過去最多となった。高齢者の就業率は22.3%で、主要国の中で最も高い水準にある。高齢者の活用の利点としては人手不足解消のほか、働き手の増加による国の税収増などが挙げられる。また、働くことは高齢者にとってやりがいとなり、心身ともに健康で暮らせる時間が長くなることで医療費や介護費の抑制につながるともされる。

年齢に関係なく、体力や意欲、能力がある限り働き続けたいと考える高齢者も少なくない。しかし一方で、高齢者の雇用環境は、年齢制限が設けられていて働く場が見つからない、非正規という不安定な状況が多い、自らの能力を生かせないなど、課題も多い。

雇用において高齢者をどのような場面で活用していくのがよいと考えるか。また、高齢者が働きやすいようにするには、どのような環境を整えていくべきだと考えるか。具体例を挙げながら1200字以内で述べよ。